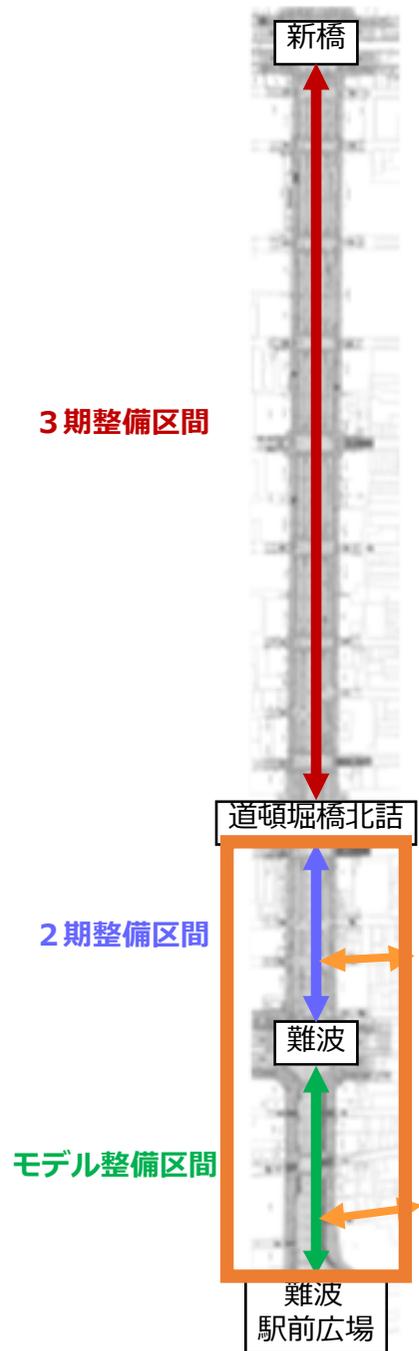


# 2期整備区間以南 実施内容／検証結果



## 2期整備区間以南の検証：道路管理運営の新たなシクミをつくる

### 過去の社会実験での検証（2020・2021）

#### ベンチ・歩車分離サインの設置



設置による事故もなかったが、デザインなどが課題、コロナ禍の影響も

#### 植栽設置や維持管理



植栽の設置・維持管理を官民で連携、継続的な維持管理へ練習

#### バナー等の設置による財源確保



バナー掲出などの財源確保、維持管理に充当、団体でのルールも決定

### 2期整備区間完成（2022秋）

### 2022社会実験の目的：完成後の日常のすがた・管理運営スキームを検証

#### ①ベンチ・サインの最終形をめざした検証

御堂筋にふさわしいベンチ・サインなどのあるべき姿や管理を検証し、最終形に持っていくことをめざす

#### ②植栽の維持管理スキームの検証

植栽帯の整備を踏まえ、官民でどのように維持管理を分担していくか、スキームを検証する

#### ③継続的な財源確保策の検証

バナー掲出など、道路協力団体による継続的な財源確保策を検証し、持続的な維持管理につなげる

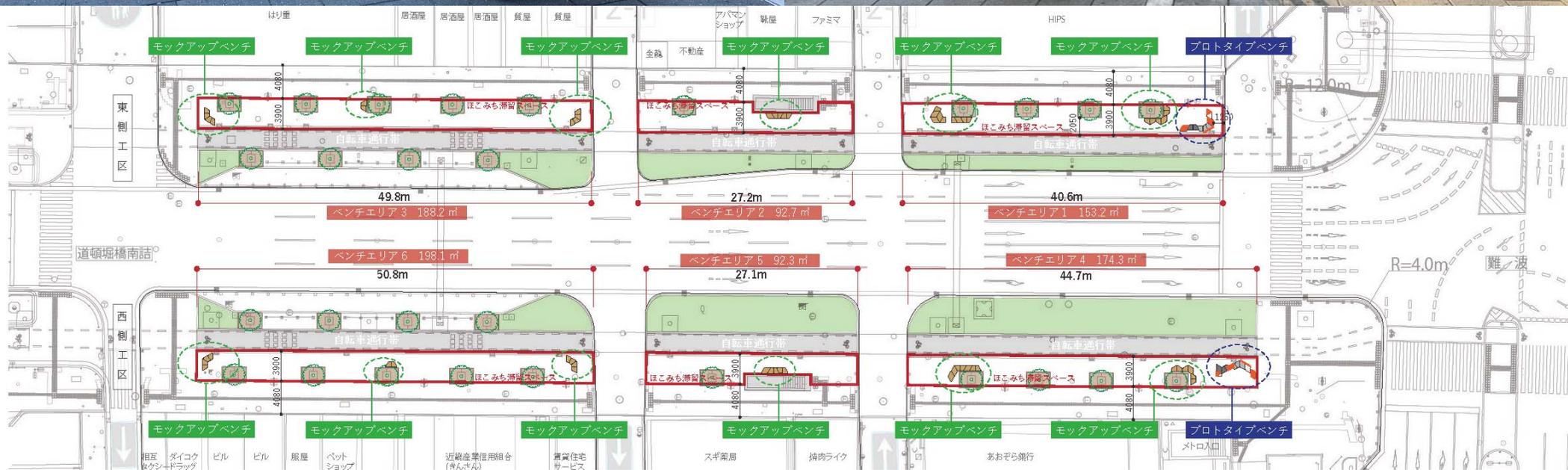
# ベンチ・サインの最終形をめざした検証

## 滞在空間創出・歩車分離のベンチを設置し、継続的な設置や維持管理のスキームを検証する

**モックアップベンチ（それ以外）**  
 ・プロトタイプベンチの簡易版を木工で作成



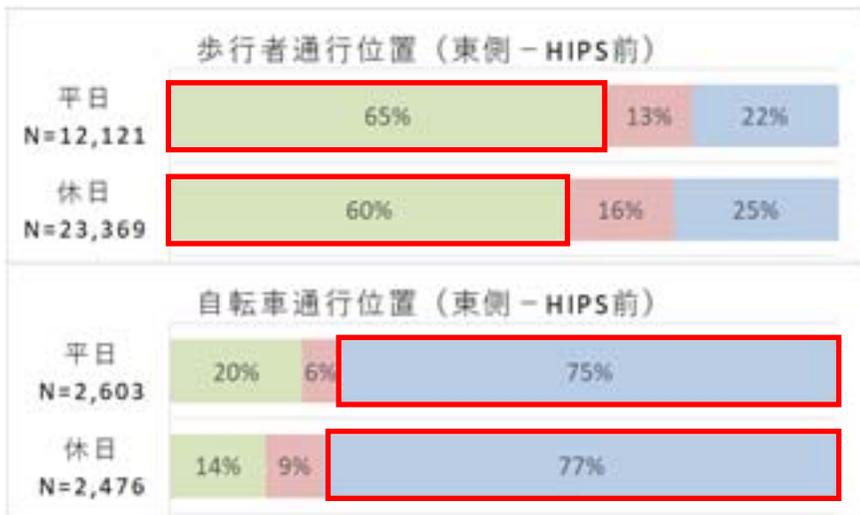
**プロトタイプベンチ（難波交差点北2カ所）**  
 ・テラゾー表面+コンクリート躯体（道路付属物を想定）  
 ・ベンチにオプションパーツを取り付け（道路協力団体占用物件を想定）  
 大阪府産材を使用



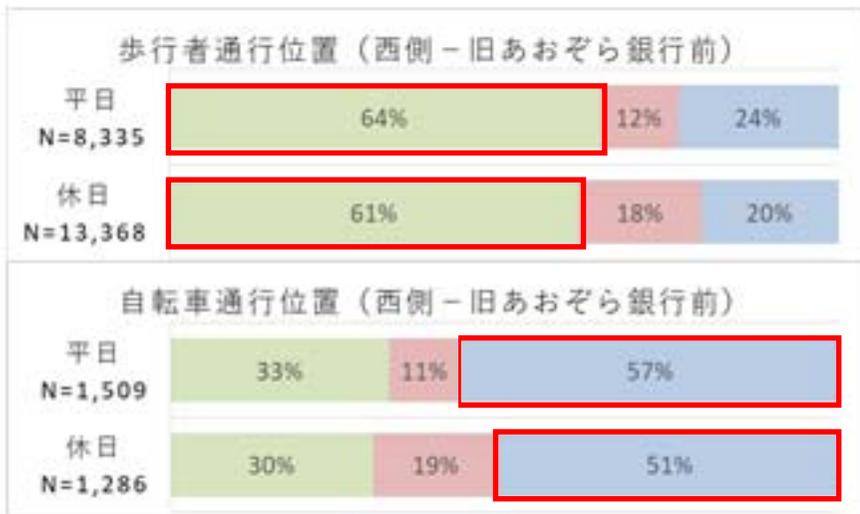
# ベンチ・サイン設置による歩車分離・整流効果

## 端部にベンチを置くことで、歩車分離、整流効果を確認

- 東側－HIPS前（11時～20時の9時間計の歩行者・自転車通行位置）



- 西側－旧あおぞら銀行前（11時～20時の9時間計の歩行者・自転車通行位置）

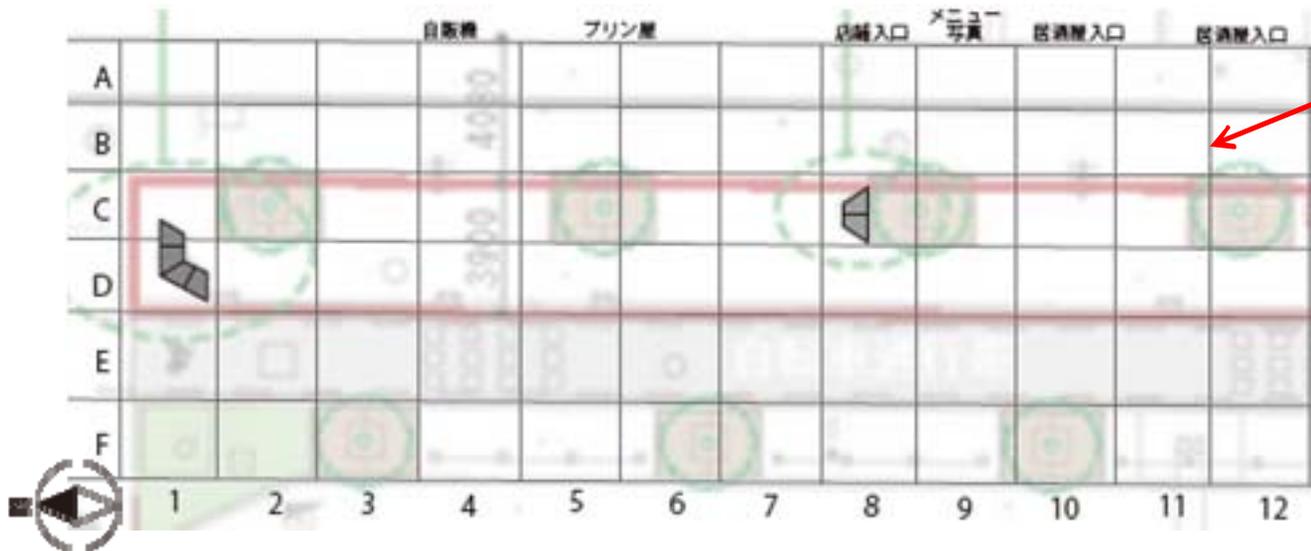


■ 歩道 ■ 占用区域 ■ 自転車レーン

# ベンチ・サイン設置による歩車分離・整流効果

## 端部にベンチを置くことで、歩車分離、整流効果を確認

- 東側－はり重前における歩行者通行軌跡（グリッド単位）の頻度分布（毎正時から5分間のゲートカウント法による通行量を計測）



グリッドを設定



ALL・歩行者	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A	51	48	46	41	37	33	25	27	24	25	25	24
B	115	117	119	118	120	122	115	121	124	124	127	123
C	37	28	28	29	40	50	58	59	49	39	44	52
D	80	86	86	87	96	95	90	92	92	91	85	90
E	54	45	40	36	34	32	32	31	29	33	35	37
F	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

←実験前の各グリッドを通過する歩行者通行量

ALL・歩行者	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A	83	84	83	81	83	73	76	75	69	60	51	51
B	125	139	138	137	150	143	140	149	156	158	158	153
C	47	49	36	33	25	30	28	15	14	22	35	36
D	10	37	48	61	64	62	63	72	73	73	70	60
E	40	40	30	22	21	23	23	23	20	19	20	18
F	7	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0

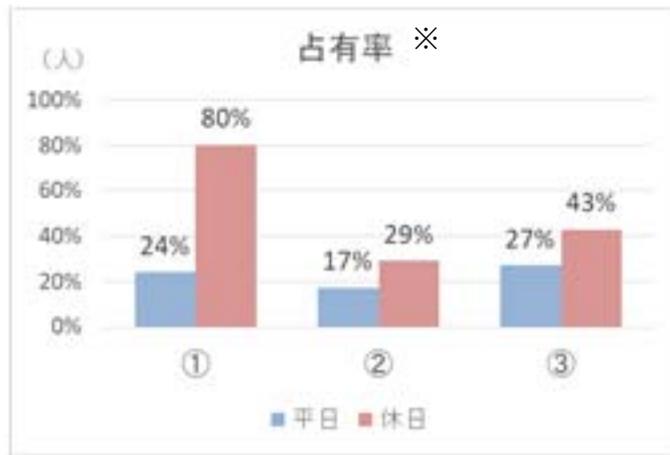
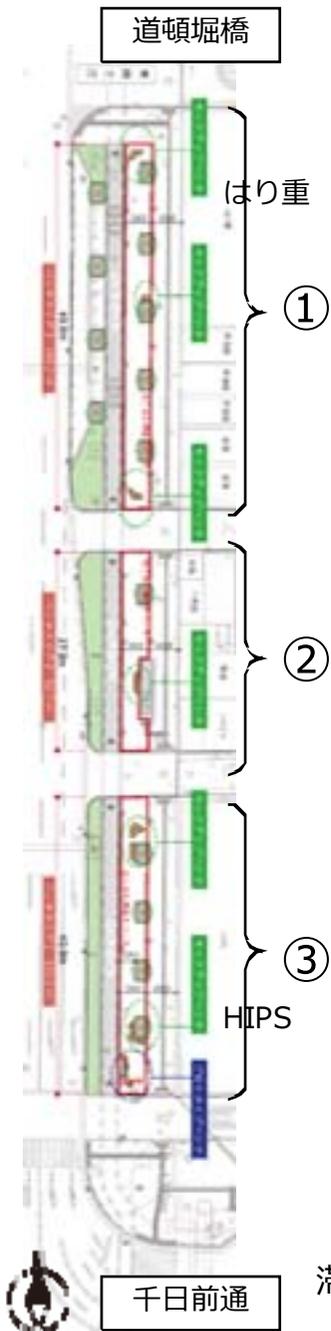
←実験後の各グリッドを通過する歩行者通行量

実験前と比較して、ベンチを境にして歩行者の通行量が減少しており、ベンチの設置による歩車分離・整流効果が確認できる

ベンチ設置

# ベンチ設置による滞在効果

利用者からのベンチの評価は高く、利用されている割合も高い

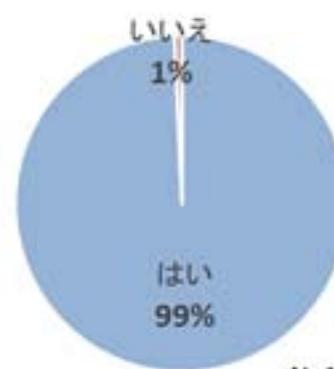


※占有率 = 総滞留時間 / (ベンチ利用可能人数 × 調査時間)  
〔ベンチが利用されている時間の割合〕

特に休日は、ベンチが利用されている  
割合が非常に高い



あった方が良いか



周囲と調和しているか

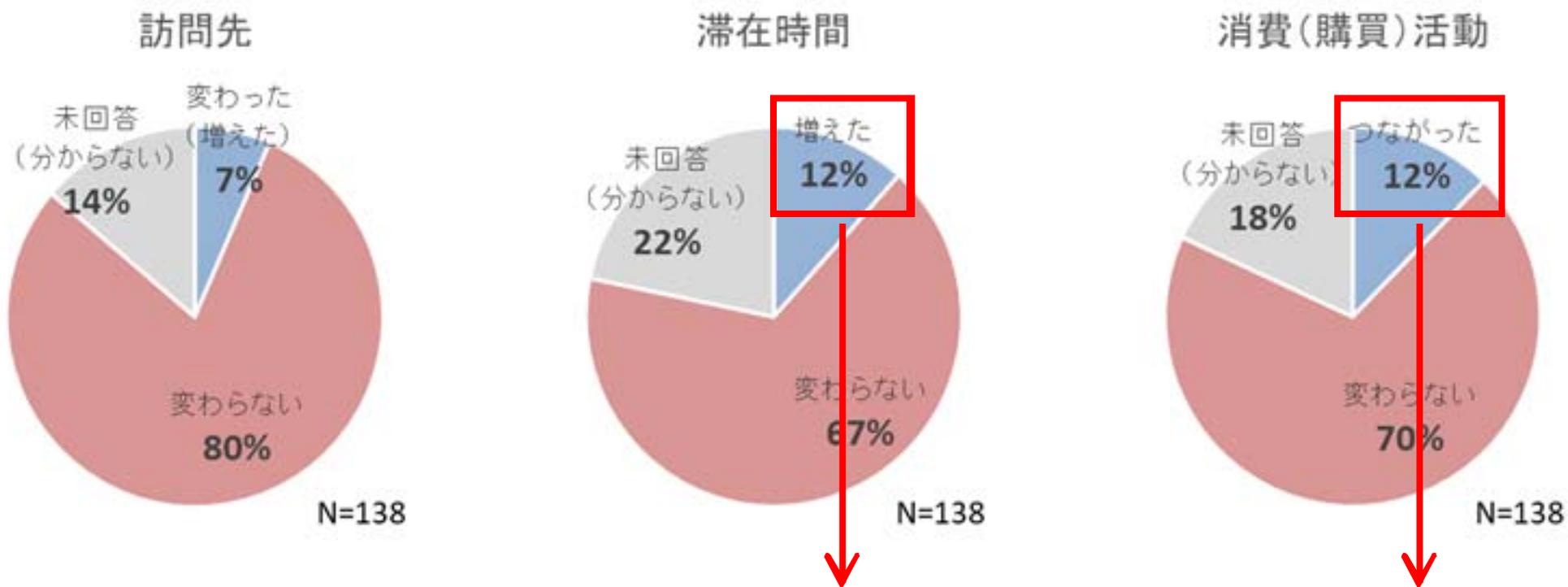


利用者からの評価も高い

滞留調査：実験中 - 朝10時～、昼14時～、夜17時～  
各15分間

現地ヒアリング調査：ベンチ利用者に対しヒアリング  
〔平日：11/2(水) - 68人、休日：11/3(祝) - 70人〕

## ベンチの設置により、滞在時間や消費意欲の拡大効果も一定確認



「滞在時間が増えた」「消費（購買）活動につながった」と回答した人はいずれも平日（≠休日）の回答者（16人/68人）であり、この地域の日常的なユーザー層に対してベンチ設置による滞在効果が大きいことがうかがえる

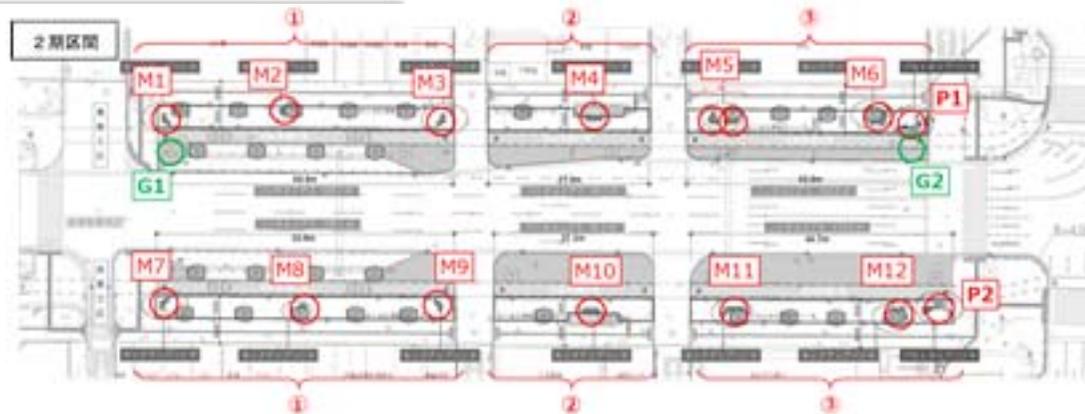
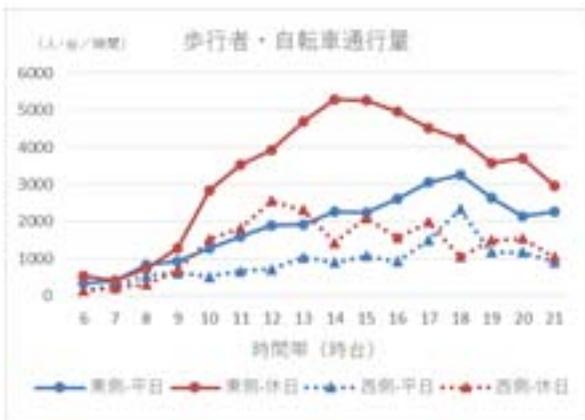
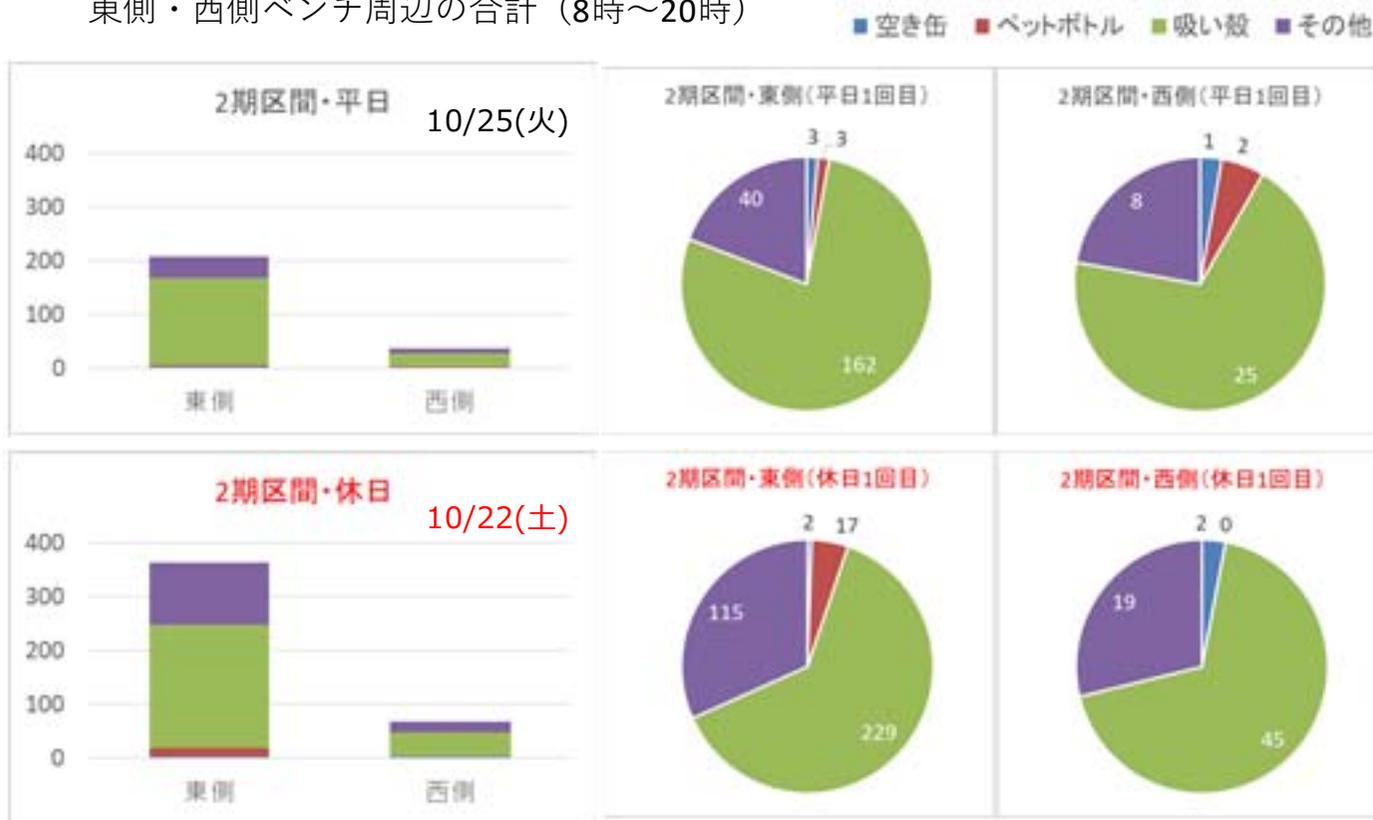
# その他、見えてきた課題 : ごみ調査 (ベンチ周辺)

設置したベンチの周辺にはごみのポイ捨てが多発  
 ごみの内訳は、たばこの吸い殻が最も多く、次いでその他 (主に飲食ごみ)

10/22(土) 8時頃の東側ベンチ周辺の状況



東側・西側ベンチ周辺の合計 (8時~20時)



# その他、見えてきた課題 : ごみ調査 (ベンチ周辺)

ベンチ周辺にごみが多発したため、端部と、特に路上喫煙が顕著にみられる箇所に注意喚起の貼り紙を設置 (10/27) し、検証



御堂筋は路上喫煙禁止地区です。違反者には1,000円の過料が科されます。

御堂筋の会  
(道路協力団体)



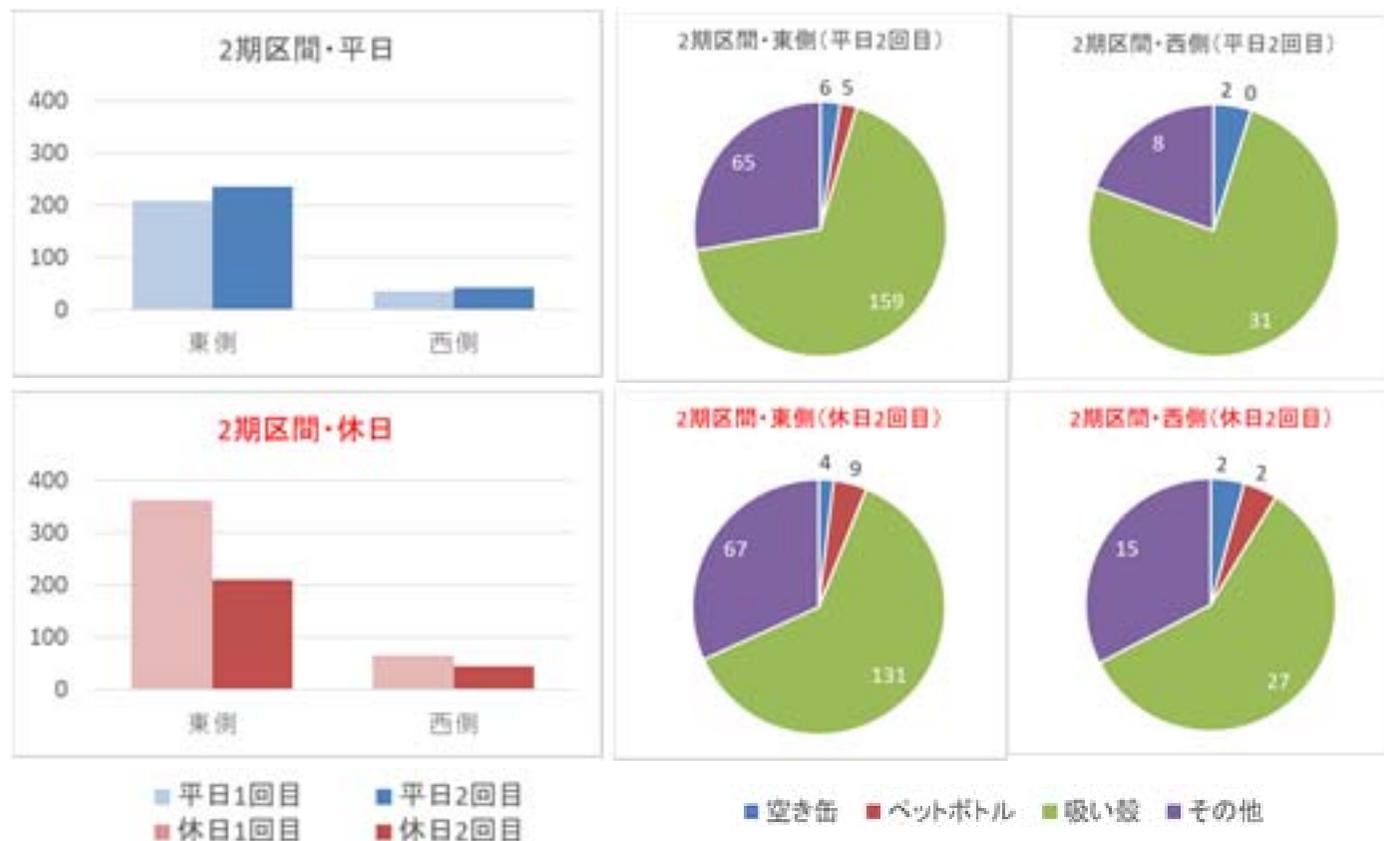
## その他、見えてきた課題 : ごみ調査 (ベンチ周辺)

注意喚起により、休日は東西ともに大きく減少し一定の効果が認められたが、平日は微増又は変わらず

東側・西側ベンチ周辺の合計 (8時~20時)



実験中、ベンチ・植栽周りにごみが大量に発生したことを踏まえ、1回目と2回目の調査の間に啓発看板を掲示



日常的にポイ捨てを繰り返している層 (平日の利用者) には啓発の効果は小さいが、たまに利用する層 (休日の利用者) には効果が大きいことがうかがえる

# その他、見えてきた課題 : ごみ調査 (ベンチ周辺)

## ごみの大部分は夜間 (18時以降) に発生

➤ 休日1回目 : 10/22(土)



9時頃  
ターミナル清掃  
(環境局)

➤ 平日1回目 : 10/25(火)



9時頃  
ターミナル清掃  
(環境局)

➤ 平日2回目 : 11/2(水)



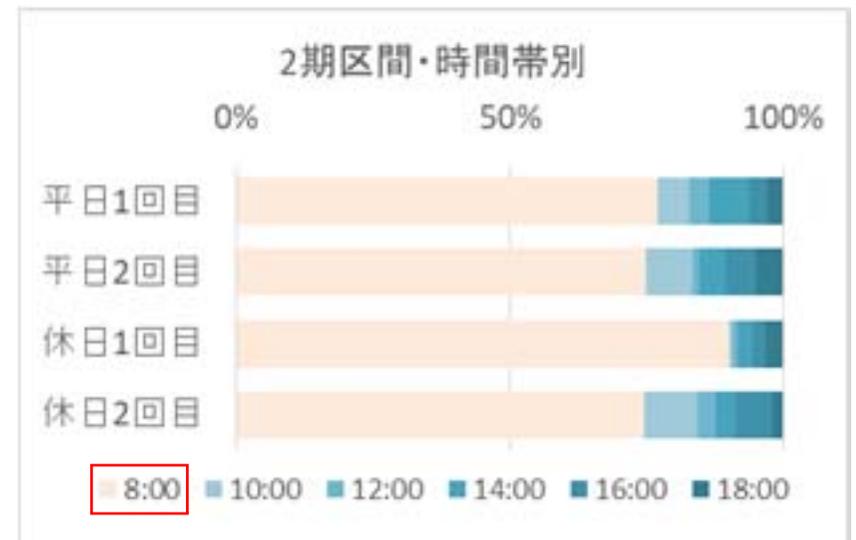
ターミナル清掃

➤ 休日2回目 : 11/3(木・祝)



ターミナル清掃

全調査日において9時頃ターミナル清掃 (環境局) が入っており、8時台のごみ量が全体の3/4以上を占めることから、ごみの大部分は前日の18時から翌8時の夜間に発生しているものと考えられる



## 整流化効果



- ・ベンチは、にぎわいづくりに加え、歩道内の整流化や自動車進入抑制等の観点から必要な施設であることを確認

## 歩行者が多い時間帯の通行状況



- ・しかし、特に東側区間では、歩行者が集中するタイミングでは、自転車道側含めて人があふれる状況も発生
- ・また、ベンチ周りではごみの問題も発生

## ベンチ設置の方針

- ✓ 自歩の整流化・車止めを行うとともに、休憩滞在機能を兼ねる施設としてベンチを設置
- ✓ 歩行者の通行安全性・快適性を損なうことがないよう設置

